

(別紙4(2))

事業所名 瑞浪グループホーム太陽の家

目標達成計画

作成日: 平成29年4月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束について、マニュアルをもとにカンファレンスや管理者が職員に対して注意喚起を行っているが、スタッフがケアの振り返りをあまり出来ていない。	職員が身体拘束についてケアの振り返りを行なえる場を設け、スピーチロックを含めた身体拘束が無い様にしていく。	ミーティングや勉強会で、毎回身体拘束について振り返る時間を作り、身体拘束に対する知識の再確認を行なう。	6ヶ月
2	10	遠方などの理由で面会が少ない家族への情報発信が不足している。	なかなか面会に来られない家族にも、日々の様子が伝わる様に、新聞等を発行していく。	日々の何気ない様子も写真に撮り、それをもとに職員全員で記事を書き、年2～3回の新聞を発行する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。